

| | |
|-----------|---------------|
| 学年・教科・担当者 | 2年・社会科・吉高 詠美子 |
|-----------|---------------|

地理

| 学期 | 月 | 学習内容 | 学習のねらい |
|----|--------|-------------------|---|
| 1 | 6 7 | 2章 世界と比べた日本の地域的特色 | <ul style="list-style-type: none"> ○自然環境の特色から、日本の国土の特色が分かる。 ○人口の分布や構成から、日本の人口の特色が分かる。 ○資源・エネルギーと産業から、日本の産業の特色が分かる。 ○地域間の結びつきから、日本の交通・通信の特色が分かる。 ○資源・エネルギーと産業から、日本の産業の特色が分かる。 ○地域間の結びつきから、日本の交通・通信の特色が分かる。 |
| 2 | 8 | 3章 日本の諸地域 | ○各都道府県の自然・産業についての基本的な知識が理解できる。 |
| | 9 | 1節 九州地方 | ○地球儀・地図帳・資料集から地理的事象を読み取り、それらの学習成果を略地図などを活用してまとめることができる。 |
| | 10 | 2節 中国・四国地方 | ○地域の様子とその変容をもとにして、地域の課題や将来の姿について考えることができる。 |
| | 11 | 3節 近畿地方 | ○各都道府県の設定された主題を通して、地域的特色が分かる。 |
| | 12 | 4節 中部地方 | ○都内巡りに合わせ、私たちが住む首都東京の特徴を調べ、まとめることができる。 |
| 3 | 1 | 5節 関東地方 | |
| | 2 | 6節 東北地方 | |
| | 3 | 7節 北海道地方 | |

| | |
|-----------|---------------|
| 学年・教科・担当者 | 2年・社会科・吉高 詠美子 |
|-----------|---------------|

歴史

| 学期 | 月 | 学習内容 | 学習のねらい |
|----|--------|---|---|
| 1 | 6 7 | 第3部 武家政権の成長と東アジア 第1章 武士の世の始まり 第2章 武家政権の内と外 第3章 人々の結びつきが強まる社会 | ○国家の仕組みが整えられ、その後、天皇・貴族の政治が展開されたことを理解できる。 ○武士が台頭し、武家政権が成立したことなどを古代の政治との違いに着目して、自分の言葉で表現できる。 ○琉球を含めた東アジア世界との密接なかかわりや、それが国内に及ぼした影響などに気づかせる。 ○諸産業の発達や自治的なしくみの成立と社会変化に着目させ、武士と民衆を背景とした文化を理解させる。 |
| 2 | 8 | 第4部 武家政権の展開と世界の動き 第1章 大航海によって結びつく世界 | ○ヨーロッパ諸国との交流により、南蛮貿易がさかんになり、日本の社会に影響を及ぼしたことを理解させる。 |
| | 9 | 第2章 戦乱から全国統一へ 第3章 武士による支配の完成 | ○織豊政権による政策により、中世までとは異なる社会が生まれていったことの変化に気づかせる。 |
| | 10 | 第4章 天下泰平の世の中 第5章 社会の変化と幕府の対策 | ○幕府が大名や朝廷・寺社を統制できた支配の仕組みについて理解できる。 ○産業の発達や交通網の整備について、身近な地域から調べ、発表することができる。 ○財政悪化の理由や享保の改革の目的、成果について考察し、自分のことばでまとめ、発表することができる |
| | 11 | 第5部 近代国家の歩みと国際社会 第1章 欧米諸国における近代化 | ○中国・朝鮮など東アジアの国々の様子を地図や資料を活用して説明することができる。 ○幕府や諸藩が改革を行った目的と経過を外国船の接近と関連させて説明することができる。 |

| | | | |
|---|-----|-------------------------------|--|
| | 1 2 | 第2章 開国と江戸時代の終わり | <ul style="list-style-type: none"> ○明治維新による政治の方針やしくみの変化について調べることができる。 ○文明開化により生活が変化したことを、絵画などの資料を活用して説明することができる。 |
| 3 | 1 | 第3章 新しい価値観の下で | <ul style="list-style-type: none"> ○自由民権運動の高まりを、政府と民権派の動きを対応させながら説明することができる。 ○中国と朝鮮の近代化が進む様子を日本と比較しながら調べることができる。 |
| | 2 | 第4章 近代国家への歩み | |
| | 3 | 第5章 帝国主義と日本 第6章 アジアの強国の光と影 | |

| 評価について | |
|---|---------------------------------|
| 評価の観点 | 評価の方法 |
| ①社会への関心・意欲・態度 (社会に関心をもち、意欲的に取り組むことができる) | 授業の取り組み 課題提出 |
| ②社会的な見方や考え方 (多面的・多角的に考察して、社会的な表現ができる) | 授業の取り組み、定期テスト 小テスト、レポート、課題、 |
| ③社会的な技能 (地図や資料を読み取ったり、活用してまとめたりすることができる) | 授業の取り組み、定期テスト 小テスト、課題、ノートの工夫 |
| ④社会についての知識や理解 (社会の基本的事項の用語や内容が分かる) | 定期テスト 小テスト |